

vol.3

維新 One Osaka!

JISHIN JOURNAL

大阪維新の会

おおさかいしんのかい

■発行元:大阪維新の会 大阪市議員団
〒530-8201 大阪市北区中之島1丁目3-20(大阪市会)

TEL:06-6208-8628

■編集:木下誠・広田かずみ・守島正・丹野壮治・本田リエ・市位謙大



私たちが力をあわせて大阪を再生します。

大阪維新の会 大阪市議員団

新幹事団が発足しました。

私たち「大阪維新の会・大阪市議員団」は、「ONE OSAKA」をめざして、市政改革、公務員改革に全力で取り組んでまいります。決意も新たに発足した新幹事団は下記の通りです。

- 団 長 ● 坂井良和
- 副 団 長 ● 辻 淳子
- 幹 事 長 ● 美延映夫
- 副 幹 事 長 ● かくたに庄一
井戸正利
- 政 調 会 長 ● 福島しんじ
- 政調副会長 ● 河崎大樹
吉村洋文
- 総 務 会 長 ● 木下 誠
- 総務副会長 ● 広田かずみ
守島 正



大阪維新の会
大阪市議員団 団長
坂井良和 (東住吉区)

公約を実現すべく、先の市会で、我々の提案した議員定数削減、議員報酬を30%削減、市長・副市長の退職金半減、乳幼児医療費を中学校3年生まで無償化するという条例案は、既成政党の反対で全て否決されました。市民の利益を第一に考えたとき、なぜこのような条例案が否決されるのか! 既成政党では大阪を変えられない、ということが明白になりました。私達大阪維新の会は、過半数がないという状況下でも市民の期待に応えるべく頑張ることをお伝えして、ご挨拶といたします。



大阪維新の会
大阪市議員団 幹事長
美延映夫 (北区)

私たち大阪維新の会大阪市議員団は、最大公約、すなわち大阪都の実現に向けて邁進いたします。大阪市と大阪府の二重行政を解消し、スリムな行政運営を目指してまいります。そして我々の一番の肝は区長公選制です。区長を選挙で選ぶことによって、大阪市役所の既得権を住民側に取り戻し、真の地域主権を確立して参る所存ですので、今後とも何卒宜しくお願い申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。



第107代
大阪市議会議長
大内啓治 (此花区)

ついで、大阪市議会議長就任のご挨拶を申し上げます。この度、第107代の大阪市議会議長に就任いたしました。微力ではございますが、地方自治の伸長と、市民の皆様方の福祉の充実と向上に全力を捧げ、円滑な市会運営に努めてまいります。今後とも、より一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

大阪維新の会の大内啓治議員が、大阪市議議長に就任しました。また、市会運営理事に、井上英孝議員が就任しました。

私たちは、市役所から区に権限と財源を取り戻し、地域のことは地域で決める、地域主権の実現を目指します。

| | | | | | | | | | | | | | | |
|------------------------------------|----------------------------------|------------------------------------|--------------------------|-------------------------------------|----------------------------------|----------------------------|-------------------------------------|--|-------------------------------------|--------------------------|----------------------------|-------------------------------------|----------------------------|----------------------------------|
| 北 区 吉村洋文 政調副会長 | 都 島 区 井戸正利 副幹事長 | 福 島 区 広田かずみ 総務副会長 | 中 央 区 村上満由 | 西 区 市政改革特別委員長 東 貴之 | 港 区 市会運営理事 井上英孝 | 大 正 区 出雲輝英 | 天 王 寺 区 政調会長 福島しんじ | 浪 速 区 計画消防委員長 富岡朋治 | 淀 川 区 財政総務委員長 山下昌彦 | 淀 川 区 市位謙太 | 東 淀 川 区 村上栄二 | 東 淀 川 区 総務副会長 守島 正 | 東 淀 川 区 岡崎 太 | 生 野 区 総務会長 木下 誠 |
| 生 野 区 副幹事長 かくたに庄一 | 旭 区 木下一馬 | 城 東 区 ホンダリエ | 城 東 区 飯田哲史 | 鶴 見 区 大橋一隆 | 鶴 見 区 今井アツシ | 阿 倍 野 区 丹野壮治 | 阿 倍 野 区 梅園 周 | 住 之 江 区 阿倍野区 片山 一步 | 住 吉 区 政調副会長 河崎大樹 | 住 吉 区 伊藤良夏 | 東 住 吉 区 田辺信広 | 平 野 区 改発康秀 | 平 野 区 杉村幸太郎 | 西 成 区 副団長 辻 淳子 |

大阪維新の会 大阪市議員団 公式サイト

<http://ishinnokai-osakashikai.jp>

市会活動報告



大阪維新の会

おおさかいしんのかい

市会議員選挙後初の5月議会で、私たち大阪維新の会大阪市会議員団は、市民の皆様とのお約束を実現するため、下記**4つの条例案を提出**しました。

子育て支援 子どもたちが元気にすごせる環境。

中学校卒業までの通院・入院の医療費無償化

※1回、500円の事務費は継続されます。

- 【目的】 ● 未来を担う子供達が、健全に過ごせる環境を整える。
- 子ども医療費の助成対象を拡大することで、保護者の負担を軽減する。
- 所得制限を撤廃することで、誰もが公平な医療費を受けること可能にする。



行政改革 特別職のお手盛り勘定にメスを。

市長・副市長の退職金を半減。

副市長は、就任前の役職を辞める際にも、すでに、1回退職金を受け取っています。

- 【目的】 ● 市長/副市長の退職金を下げることで、行政コストの削減を図る。
- 大阪市の財政運営の厳しい団体であることを再認識していただく。
- 市運営の結果に関わらず、同額であった退職金の考え方に問題を提起する。



議会改革 議員定数の適正化による議会改革。

現在の86名から69名へ、議員定数を大幅削減。

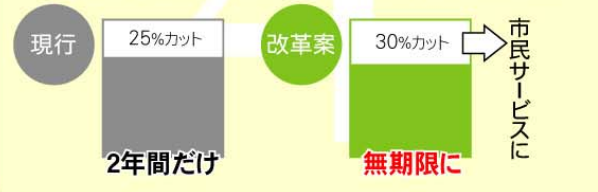
- 【目的】 ● 議員数を削減(86→69名)することによる、議会コストの削減。
- 選挙区間の議員定数の逆転現象を全て解消。
- 1票あたりの最大格差を1.5倍以下に抑える。



議会改革 改革の第一歩は議員自身から。

議員報酬を30%カット。現行の時限的措置を撤廃。

- 【目的】 ● 議員報酬を削減(25%→30%)することによる、議会コストの削減。
- 現行の2年間のみではなく、恒久的に議員報酬を削減する。
- 行政改革への第一歩として、まずは議員自身が身を削る覚悟を示す。



しかし 公明党・自民党・みらい(旧・民主党)の3会派が手を組んで、**4案すべてを否決**してしまっただのです。

市民の利益になるような条例案を、なぜ反対するのでしょうか？ しがらみだらけの既成政党では大阪を変えることはできません。

大阪維新の会だからこそできる**市政改革!!**

公約 ——できたこと—— 実現

前年度、最後の議会において、私たち「大阪維新の会・大阪市会議員団」が以前より主張していた、小・中学校へのクーラー設置、および、中学校給食の実施についての確約ができました。

小・中学校 クーラー設置

平成24年度以降の3年間で、全教室へのクーラー設置を目指し、本年度より実地調査を開始します。

今後は環境対策として、学校施設を使った新エネルギーの活用・推進に取り組んでまいります。

中学校給食

平成25年度以降の全校実施に向けて、来年度より、民間の資金とノウハウを活用した給食センターの建設を予定しています。

